

株式会社日本貿易保険への交付金

平成30年度予算額 16.0億円（16.0億円）

事業の内容

事業目的・概要

- 重債務貧困国等に対する債務削減により生ずる、貿易保険に対する影響額の一部を株式会社日本貿易保険（NEXI）に交付するものです。
- 貿易保険制度はユーザーが支払った保険料や相手国からの回収金収入によって保険金支払や経費を賄う、独立採算で制度運用されております。他方、債務削減は、日本政府の援助政策（ODA）の一環として国際的な合意に基づき政策判断で国が実施するものであることから、国の援助政策による負担を貿易保険の利用者だけに寄せるべきではないという考え方にに基づき、債務削減による影響額について、一般会計の財政状況も勘案しつつ、NEXIに交付します。

（※）平成28年度までは、一般会計から貿易再保険特別会計に繰入を行ってきましたが、貿易保険法の改正に伴い、貿易再保険特別会計が廃止され、その資産及び負債は平成29年度よりNEXIに承継することとなったため、NEXIに交付するものです。

成果目標

- 貿易保険に関する収支を長期的に相償させることにより、我が国企業の輸出・对外投资・資源確保等を積極的に支援します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

貿易保険事業における収支相償の仕組み

- 保険金支払いの後、輸出先の政府から回収を行うことにより、長期的に収支を相償させる事業運営を実施しています。

